

第50回 得々三文会

2012年7月3日 AM7:00～8:00

スターバックス 甲府山交百貨店

発表会テーマ

「YAMANASHI SMART DRIVER」の活動について



早く帰るより、
無事に帰る方がずっと大切

首都高用賃料金所手前に設置された
横断幕。1年中24時間休むことなく、
東京スマートドライバーのメッセージ
を伝えている。

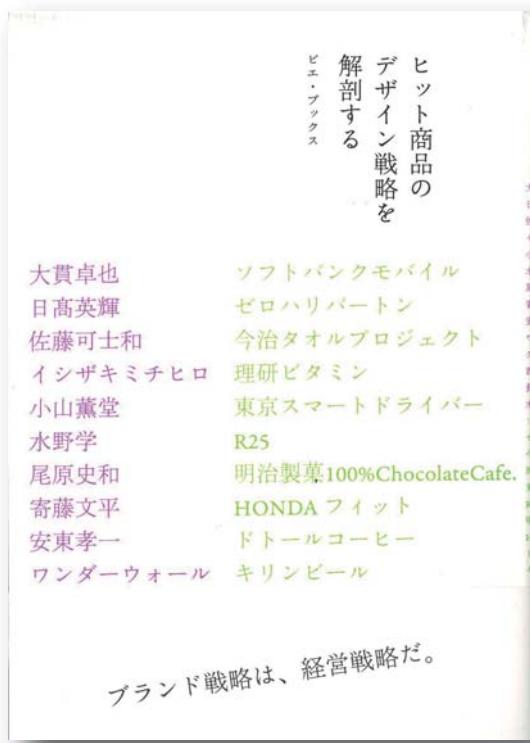


「思いやりを増やす。事故を減らす。」このような標語が書かれたピンクのチェックの横断幕を見かけたことはありませんか。

これは「東京スマートドライバー」プロジェクトといい、映画「おくりびと」の脚本でも知られている小山薫堂氏が発起人となり、首都高速道路での交通事故減少を目的に2007年に始まった市民活動です。

取り締まるのではなく、安全運転している人をほめようという趣旨のもと、さまざまな活動を展開しています。5周年を迎えた2012年、その活動の輪は全国にも広がっています。

山梨でも「山梨スマートドライバー」が発足し、活動を始めました。



ヒット商品のデザイン戦略を解剖する
ピエブックス
2008年11月23日 初版第1刷発行



首都高の事故削減のための新しい交通安全キャンペーン



放送作家の小山薰堂さんに相談



コミュニケーションの力で事故を防ぐ



池波正太郎 100円からの“幸せの連鎖”



“取り締まる”から“褒めよう”



“共感”から“仲間”へ ※ソーシャルな活動の始まり



思いやりのあるドライバーを「スマートドライバー」と呼び、その輪を広げていく。「東京スマートドライバー」とは、ドライバー同士のコミュニケーションの力で首都高の事故を減らすプロジェクトです。ドライバー一人ひとりの共感が連鎖して、事故を減らしたいという想いにつながっていく市民活動です。

<http://smartdriver.jp/>



TOKYO SMART DRIVER (facebookページ)
<http://www.facebook.com/tokyosmartdriver>



1 シェアする

ドライバーの様々な知識をみんなで分け合う視点

2 褒める

ダメな運転を見つけて叱る方法から、いい運転を見つけて褒める視点へ

3 楽しむ

知られざる首都高カルチャーを発掘し東京をもっと楽しくしようとする視点

スマートなドライブを実施するドライブアクション



GOOD ACCELLE

空いている時、渋滞時、ETCゲート通過時。
時間帯、道路状況に応じたスピードで、スマートな走りを。



EARLY BRAKE

カーブ手前の直線でアクセルを緩め、ゆっくりブレーキを踏んで早めに減速してからカーブへ。
心の余裕が大事です。



WINKER COMMUNICATION

進路、車線変更時のウインカーや渋滞時のハザード。
早めの表示が、思いやりのハートを伝えてくれます。



KEEP DISTANCE

車間距離を適度に保てば事故も渋滞も起こりにくい。
混雑時は「学校のプール」分の確保がひとつの目安です。



USE INFORMATION

道路状況をインターネットやラジオで調べ、ルートを確認しておく。
余裕で走る大人のなせる技です。

① 押さえておきたい3つのテクニック

雨の日は GOOD ACCELLE

路面が滑りやすい雨の日は通常に比べて6倍も事故が起こりやすくなります。スマートなアクセルワークで速度を落として走りましょう。

混雑時の KEEP DISTANCE

ケータイ電話を使いたい誘惑に勝ってこそスマートドライバー。混雑時は周囲に注意を払い、適度に車間距離を保ちましょう。

カーブ手前で EARLY BRAKE

カーブ手前の赤いしましまが見えたら、スピードを確認。側壁などへの接触事故を起こさないようにブレーキを踏んで早めに減速しましょう。

スマートなドライブを実施するさまざまな活動

ホメバト

悪い運転を取り締まるよりも、良い運転をほめよう。そんな“ホメドライブ”的精神から誕生したのが、「ほめるバトカー」ホメバト。



SMART CHALLENGE

みんなで渋滞を防ぐチャレンジ

スマートチャレンジとは、渋滞の原因となる運転の悪さを改善するため、運転の横断幕を設置して運転者にアドバイスする活動。



SMART DRIVER'S DAY

悪い運転を取り締まるよりも、良い運転をほめよう。そんな“ホメドライブ”的精神から誕生したのが、「ほめるバトカー」ホメバトです。

TOKYO SMART MUSIC

sony musicと共同で事故削減を目指したコンピレーションCD「TOKYO SMART MUSIC~DRIVE FOR YOU~」。



レインスマートドライバー
雨の日の交通事故を減らすために生まれたキャンペーン。市民、企業、ご当地が一体となって、事故削減にチャレンジ。

メッセージフラッグ

ラジオ番組で募集し、首都高上に横断幕として掲げられたメッセージ。その中でも多くの共感を生んだ名言を集めました。



初心者スマドラ講座

運転のプロであるベーバードライバースクールさんに学ぶ、首都高運転のスペシャル講座。これであなたもスマドラ初心者を卒業。

スマドラガム

ニコニコレントカーラー、クロレツとのコラボレーションで誕生したガム。お出かけ前には、このスマドラガムを忘れずに。

その想いは、日本中に伝わっている。

東京スマートドライバーの活動は、人から人へと繋がり、「ご当地」スマートドライバーが全国に生まれています。2012年7月1日現在、61の「ご当地スマートドライバー」が活動をはじめています。

The collage includes several examples of local news coverage:

- A large headline from the "広告報" (Advertisement Report) newspaper, issue 747, featuring a red circular logo with "747" and a small image of a driver.
- A section titled "クロスマedia 展開事例" (Cross-media expansion cases) showing how the campaign has been adapted for different media platforms.
- A "プロたちのカナスマ宣言" (Professional Can-Smart Declaration) section with portraits of various professionals.
- A "カナスマ宣言" (Can-Smart Declaration) section with portraits of drivers.
- A "話題の広告事例" (Topic advertisement examples) section featuring a map of Japan with red checkered flags indicating active local chapters.
- A cartoon illustration at the bottom left depicting a group of people in a meeting.

全国に広がる、
やさしさの連鎖。



思いやりを運びます 交通事故を減らす。

「東京スマートドライバー」は、思いやりを運びますで交通事故を減らす市民主体型の交通安全プロジェクトです。
2007年に首都高で始まったこのプロジェクトは、
2012年2月現在、北は青森から南は鹿児島まで、全国24の地域に広がりました。

*目的的に安
[運転による事故死]

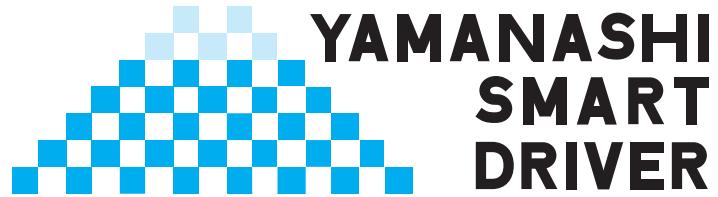


WE ARE
SMART
DRIVERS!!

ご当地
スマート
ドライバーズ



「ご当地スマートドライバー」の広がりを受けて



山梨スマートドライバー プロジェクトが始まりました。

<http://sdyamanashi.jpn.org/>



YAMANASHI SMART DRIVER (facebookページ)
<http://www.facebook.com/YamanashiSmartDriver/info>



5月5日、東京・銀座柳まつりパレードに「山梨スマートドライバー」も参加させていただきました。
全国からも「ご当地スマートドライバー」が集まり、銀座の通りを練り歩きました。



6月28日朝、全国スマートレインデイのため、甲府駅南口の信玄公像前に集まってくれた皆様。山梨スマートドライバーとして初めてのイベントでした。

山梨の交通事故の現状をご存知でしょうか？

昨年の死者数	39 人	昭和44年の死者数	227 人	平成22年 事故件数の多い交差点	
昨年の人身事故数	5,950 件	昭和44年の人身事故数	5,789 件	上阿原交差点	3
昨年の負傷者数	7,872 人	昭和44年の負傷者数	8,044 人	開国橋西詰め丁字路交差点	2
昨年の死者数 人口10万人当たりの 全国ワースト順位	24 位	「県内における交通死亡事故等発生状況」 (平成24年1月12日作成) 山梨県警察本部交通企画課より		甲府昭和高校入り口交差点	1
昨年の死者数のうち 高齢者(65歳以上) の割合	61.5 %	午前8時～10時、午後4時～6時に 30%以上の事故が発生。 8、10、12月に事故が集中。		石和橋西詰交差点	4
		「交通年鑑」(平成12年作成) 山梨県警察本部交通企画課より		竜王立体交差点	4

不名誉な“山梨ルール”をご存知でしょうか？

Wikipediaにも載っている“山梨ルール”とは、山梨県における右折優先という独自の交通ルールの俗称。山梨では対向車の有無にかかわらず、減速なしで右折をする自動車が多い。

新しい“山梨ルール”＝“山梨スマートドライブアクション”を考えてみませんか？

ちなみに、現在、7月22日まで、レインスマートドライバー計画を実施中です。

雨天時は晴天時と比べて5倍多い交通事故削減めざし、「5SAFE」のドライブナレッジを呼びかけています。



今日から実践！ドライブナレッジ
雨天時5倍になる交通事故を減らす

5 S A F E

01. 雨が降ったら、スピードを落としてみる。



ポツポツきたら、アクセル緩めてレインモード。
あなたの周りに、雨の日を意識したスマートな流れを作つてみましょう。

02. 雨が降ったら、車間距離を意識してみる。



視界が悪いと視野が狭くなりがち。ゆったり車間を空けて視野を広くすれば、焦る気持ちも抑えられるでしょう。

03. 雨が降ったら、エアコンを噴かしてみる。



外気との温度差で急にフロントガラスが真っ白に。
そんなときは マークをスイッチ・オン！デフロスターで、君もスター。

04. 雨が降る前に、窓ガラスを磨いてみる。



ワイパーが動いても、ガラスの汚れで視界が悪くなることも。
雨に降られる前に、ガラスの油膜や埃を拭き取っておきましょう。

05. 雨が降る前に、タイヤの溝を覗いてみる。



溝の浅くなったタイヤで濡れた路面を走るのはとても危険。
月に一度は溝を覗いて、タイヤのグリップでスリップを防ぎましょう。

併せて、あなたの“レインスマートドライバー宣言”をしてみませんか？